

タイトル	学習教育支援サイト「学習と教育の広場」の概要と利用度調査
著者	松崎，博季；元木，邦俊；高井，信勝；魚住，純
引用	北海学園大学工学部研究報告，32：87-91
発行日	2005-02-21

学習教育支援サイト「学習と教育の広場」の概要と利用度調査

松崎 博季*, 元木 邦俊*, 高井 信勝*, 魚住 純*

An outline and availability investigation of a web site for study and educational support

Hiroki MATSUZAKI*, Kunitoshi MOTOKI*, Nobukatsu TAKAI*
and Jun UOZUMI*

1 はじめに

北海学園大学工学部電子情報工学科（以下，本学科）では，本学科の学生を対象とした学習教育支援サイト「学習と教育の広場」[1]（以下，本サイト）を開設した。本稿では本サイトの概要とオンラインアンケートによる利用度調査の結果について報告する。

2 本サイトの概要

本サイトは，本学科の学生に対して，本学科に関する情報，および電子メールによる質問や相談をすることができる場を提供することを目的として2002年7月3日に開設された。図1に本サイトのホームページを示す。本サイトはサーバーサイドJavaテクノロジーおよびRDBMSを利用して構築されている[2]。開設当初の本サイトのページ構成および各ページの内容は以下の通りであった。

利用ガイド：本サイト初訪問者に対する利用ガイド

質問&相談：教員宛て質問などのメール送信システム

履修について：履修に関する詳細情報

授業科目一覧：講義に関する詳細情報

教員一覧：本学科専任教員に関する情報

* 北海学園大学工学部電子情報工学科

* Department of Electronics and Information Engineering, Faculty of Engineering, Hokkai-Gakuen University

* E-mail: {matsu, motoki, takai, uozumi}@eli.hokkai-s-u.ac.jp

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 移動(G) ブックマーク(B) ツール(T) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

北海学園大学工学部 電子情報工学科

学習と教育の広場

You are the  th visitor, since 3/July/2002.
Last update: 24/August/2004

| 利用ガイド | 質問 & 相談 | 履修について | 教員一覧 | Web掲示板 | 卒業研究 | アンケート | FAQ | 更新情報 | その他 |

電子情報工学科の学生の皆さんが利用できる広場です。
携帯端末用Web掲示板(Web掲示板の簡易版)が開示されました！ 利用方法はこちら。

学外からのアクセスした場合、UserIDとPassword(4月12日に変更)を求められます

利用ガイド	初めてここを訪れた人はまずこのガイドを読んでください。
質問 & 相談	教員にメールで質問や相談ができます。また、オフィスアワーについても記載されています。
履修について	履修に関する詳細情報が記載されています。
教員一覧	教員の連絡先などが記載されています。
Web掲示板	教員からのお知らせ専用掲示板です。
卒業研究	卒業研究に関する情報が記載されています。
アンケート	授業アンケートおよび学習と教育の広場アンケートの集計結果が記載されています。
FAQ	よく尋ねられる質問とその回答集です。
更新情報	このサイトの更新された部分とその日付が記載されています。
その他	携帯端末用Web掲示板の利用方法や工学部規則が記載されています。

連絡先
□

リンク: 北海学園大学 - 工学部 - 電子情報工学科 - 休講情報 - 講義概要(シラバス検索)

教員専用

図1：学習と教育の広場ホームページ

更新情報：本サイトの更新情報

その他：工学部規則

その後、以下のページが新設された（括弧内は開設年月日）。

Web掲示板：教員からの連絡専用BBS（2002年12月11日）

FAQ：よく尋ねられる質問とその回答集（2003年3月14日）

オフィスアワー：オフィスアワーの情報（2003年4月9日）

アンケート：授業アンケートなどの集計結果（2004年2月23日）

卒業研究：卒業研究に関する情報（2004年3月22日）

携帯端末用Web掲示板：簡易Web掲示板（2004年4月19日）

北海学園大学公式ページにて講義概要（シラバス検索）が公開されたことから、「授業科目一覧」が2004年4月2日に削除された。「質問&相談」では、このページの主旨に同意を頂いた非常勤講師が担当する科目に対しても匿名でメールを送信することができる。「Web掲示板」は有用な参考情報を迅速に提供するための補助手段として開設された。事前に登録された教員のみ（本学科の専任教員に限らない）がアクセスできる教員専用ページにて「Web掲示板」への書込み、削除、更新処理を行うことができる。

本サイトの内容は学内向の情報を提供するものであるから、学外からアクセスするには、UserIDとPasswordを必要とする。

3 本サイトの利用状況

本サイトは学生に利用されなければ意味をなさない。そこで2003年11月27日から2004年2月21日までの期間に2年生および3年生だった学生225名を対象にWWW上で利用状況を調査するオンラインアンケートを実施した。不正回答、多重回答があってはいけないので、アンケートのページに一度だけアクセスすることのできるUserIDとPasswordが記載されたチケットを作成して学生に配布した。匿名性を確保するために、配布の際に学生にはチケット一枚を無作為に選択してもらった。なお、チケットを配布したのは電子情報工学実験実習ⅡおよびⅣの実験実施中であり、PCを使ってすぐに回答できるような状況ではなかった。

質問および集計結果は以下の通りである。

1. 本サイトを利用したことがありますか？

はい	いいえ	無回答
46	6	173

2. 利用頻度はどの程度ですか？

頻繁に利用する	たまに利用する	1, 2度利用したことがある
12	27	7

3. 本サイトでよく利用するページはどのページですか？（複数選択可）

利用ガイド	質問&相談	履修について	教員一覧	その他
0	5	2	20	0

Web掲示板	FAQ	授業科目一覧	更新情報	なし
30	5	12	5	0

4. 本サイトから教員宛にメールで質問などをしたことがありますか？

はい	いいえ
11	35

5. 本サイトは便利だと思いますか？

はい	いいえ
38	8

6. 本サイトを利用したことがないのは何故ですか？

存在を知らなかった	ほしい情報がない	閲覧するのが面倒	その他
0	2	4	0

7. 今後、本サイトを利用したいと思いますか？

はい	いいえ
4	2

8. 本サイトに対する意見、質問、感想などがあれば記述してください。

質問1から7はマウスを使って選択、質問8は自由書込み欄として記述できるようにした。質問1で「はい」を選択した場合、質問2から5を、「いいえ」を選択した場合、質問6, 7を回答できるようにした。

質問1より、アンケートの回答率が約23%と低回答率であることがわかる。本サイトに対する関心の低さがこの低回答率の主な要因であると考えられるが、直ちにアンケートに回答できる状況でチケットを配布しなかったことも一因であると思われる。質問2より、頻繁に利用する学生（全体の5%）が少ないながらも存在することがわかる。質問3より、Web掲示板が最も利用されている。これは、Web掲示板が学生への連絡用に使用されており、その内容が随時更新されているので当然であると言える。質問4より、利用したことのある学生のうち約4人に1人がメールシステムを利用していることがわかる。質問5より、利用したことのある学生のうち8割弱が便利だと回答していることがわかる。質問6および7より、利用したことが無い学生のうち4名が「閲覧するのが面倒」を、2名が「欲しい情報がない」を選択しているが、このうち4名が今後利用したいと考えている。質問8では、回答者のうち23名（約44%）が書込みを行なった。主なものとして、講義時間割、定期試験日程、年間行事予定、学生用掲

示板、休講情報、就職情報および卒業研究に関する情報の掲載の要望、学内掲示板の情報を全てWeb掲示板に掲載してほしい、更新をもっと頻繁に行って欲しいという要望があった。意見として、「Web掲示板」は便利である、欲しい情報が無いなどがあった。「Web掲示板」に関しては、便利であると感じる学生がいる一方で、いちいちPCをつけて閲覧する必要は無いと回答する学生もいた。なお、「卒業研究」および「携帯端末用専用Web掲示板」はこれらの学生の要望に応える形で新設されたものである。

4 最後に

アンケートの回答率が約23%と低調だったのは残念であった。本サイトの利用者が少ないのは宣伝不足にも一因があったのではないだろうか？例えば、休講情報は以前からサービスされているにも関わらず、掲載して欲しいという要望が複数あった。これは学生に情報が伝わっていないことを示すものである。一方では、この事実は自分自身で情報を調べ問題解決に努めなれることをほとんど行わない学生が増えていることを示唆しているのかもしれない。

教員から一方的に情報を提供するだけでなく、学生が本当に欲している情報、有益かつ閲覧したいと思わせる情報をいかにして提供するかが今後の課題である。

謝 辞

本サイト作成にあたっては、本学科専任教員より各種コメントおよびデータを頂いている。ここに謝意を表する。

参 考 文 献

- [1] <http://www.eli.hokkai-s-u.ac.jp/info/>
- [2] 松崎博季, “サーバーサイドJavaテクノロジーおよびRDBMSを用いた学習教育支援サイト「学習と教育の広場」の構築”, 平成16年度電気・情報関係学会北海道支部連合大会, 261, p. 324, 2004.